

少子高齢化の進展する日本では、女性や高齢者、障がい者等様々な方に労働市場へ参画頂く必要があります。また日本の労働生産性は諸外国に比べ低位にあり、業務効率化を図り生産性を高めていく必要に迫られています。近年ワークライフバランスが大きく取り上げられており、時間生産性を高め個人も組織も成長できる風土改革が望まれています。本研修ではそうした課題をどう解決していけばよいか、わかりやすく解説させて頂きます

プロフィール 昭和40年8月28日生 52歳 大手化粧品会社の資生堂に21年間勤務し多岐に亘る業務を経験。2011年1月より東レ経営研究所に転職し、現在に至る。社外活動として、内閣官房すべての女性が輝く社会づくり推進本部「暮らしの質」向上検討会・座長。文部科学省中央教育審議会・専門委員、厚生労働省度研究会」委員、東京商工会議所「多様な人材活躍」委員、鳥取県県政アドバイザリースタッフ。中央職業能率開発協会委員、国立市男女平等推進委員(有識者)等。有名大学での「キャリア講座」を数多く務める。2級キャリア・コンサルティング技能士(国家資格)

ダイバーシティ推進室 Diversity Promotion Office 森林総合研究所 ダイバーシティ推進室 問合せ先 Tel 029-829-8360 / Email:geneq@ffpri.affrc.go.jp